

ProMED-mail情報 2017年 12月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
26日	エンテロウイルス感染症 台湾	今年台湾で20人のエンテロウイルスD68感染症報告。多くは5才以下の幼児で、6人に麻痺などの重篤な後遺症。
24日	A型肝炎 米国	カルフォルニア州サンディエゴ郡で、今年4月～12月第3週の間、571人の流行。患者の多くはホームレスや不法ドラッグ使用者で、糞便汚染環境で流行。流行阻止への鍵はワクチン、公衆衛生、教育。
22日	髄膜炎菌性髄膜炎 米国	過去1年間に、オレゴン州立大学で学生6人が、血清群B髄膜炎菌性髄膜炎発症。大学は以前から4価(A,C,Y,W)ワクチン接種を要求していたが、春と秋に血清群Bワクチンの集団接種を実施。6人は学内感染で明らかな感染リンク無し。5人は治癒し、1人は治療中。
21日	ペスト マダガスカル	マダガスカルの風土病であるペストが、再び、12月第2週に33例以上の発生報告。重症例の4例は、致死性的。大多数はアナラマンガ地方で発生し、積極的疫学調査中。
18日	ノロウイルス感染症 米国	先週、フロリダ港発のカリブ海クルーズ客船の乗客乗員5%に及ぶ200人以上に集団発生。客船の帰港後に船内拭き取り消毒実施。
17日	リステリア症 南アフリカ	12月13日現在、南アフリカで602人の確定診断、うち40人死亡。62%の多数がハウテン州から報告。その15人について詳細な飲食歴調査から、原因食料のいくつかを同定。
14日	黄熱 南米	昨年1月から今年11月までの間、人及び動物の発症数はブラジルを筆頭に7カ国に及び、過去10年で最大。ブラジルの1年間の確定ヒト発症数は779人で262人死亡。感染伝播は森林型で、ネッタイシマカ伝播の都市型でない。
14日	猩紅熱 香港	今年11ヶ月間に1947人という近年にない流行。病原菌であるA群溶血性連鎖球菌の遺伝変異を調査中。ペニシリン有効で、薬剤耐性でない。
13日	麻疹 EU	今年1月～9月の間、麻疹は1万人以上、特にルーマニアとイタリアで大流行。30人死亡、その2/3はルーマニア。過去5年間にEU内ワクチン接種率は95%から93%に低下。1才の接種率はルーマニアは85%、イタリアは86%止まり。今年、両国ではワクチン強制接種へ移行。
8日	髄膜炎菌性髄膜炎 オーストラリア	ビクトリア州で今年3月～11月の間、8人の侵襲性髄膜炎菌感染症が発症。全員入院し、血清群C確定。男性、28～43才、殆どは同性愛者。国内の男性同性愛者に、ACWY4価ワクチン接種を呼びかけ中。
6日	ウエルシュ菌食中毒 米国	先月クルーズ客船クラウンプリンセスの乗員、乗客200人近くにウエルシュ菌食中毒の報告。ウエルシュ菌は様々な食材から検出、特に不適切な温度管理の肉製品。
6日	フィラリア症 インド	インドで根絶対策のため集団薬剤投与(ジエチルカルバマジン、アルベンダゾール同時投与)は、住民の88%をカバー。マハラストラ州では、昨年間にリンパ性フィラリア症2245例、慢性象皮病132例を報告。住民の有病率は2004年の1.2から0.3に減少。
5日	ペスト マダガスカル	11月27日マダガスカル保健省はペスト流行の封じ込めを発表。2017年8月1日から11月26日の間、疑い例も含めペスト報告は計2417例、77%が肺ペスト、15%が腺ペスト、残余は未確定。死亡率は9%。国外への感染拡大無し。